

第2回 自治振興センター職員研修会にて西城自治振興区が実践事例の発表

3月12日（火）

自治振興センター職員研修会が庄原市総合体育館で開催され、庄原市内の8つの振興センターの事務局長・局員の参加がありました。西城自治振興区から寺川事務局長と宮本地域マネージャーが出席しました。地域マネージャーの取り組みである「子育て支援事業」の一環として実施している「子ども写真教室」についての事例発表を行い、意見交換などをしました。

発表後のグループ協議において「（子ども写真教室は）子どもたちに様々な体験をさせる良い機会に繋がる。」「交流の場づくりにもなっている。」「子どもの興味を惹きながら地域の魅力を発見できる事業になっている。」といった意見がでました。また、今後の事業の発展として「子どもたちが撮影した写真を使って、地域のMAPづくりをしてはどうか。」という提案もあり、違った視点から当振興区の事業を見ることができ、大変有意義な研修会でした。

その他の事例発表として北自治振興区（旧庄原市）による「庄原市折り紙ヒコーキ大会」の発表があり、他の自治振興区の活動を知る良い機会となりました。



西城自治振興区だより

西城まちづくり便

2019.3.20
vol.81

題字：丹波 未来さん（小5）

〒729-5722 広島県庄原市西城町大佐734

TEL/FAX:0824-82-2175

Mail:saijyo.jichi@gmail.com

facebook:西城自治振興区

「西城自治振興センターフェスティバルのお礼」

この度、「第2回 西城自治振興センターフェスティバル」を開催いたしました。今年で2回目となるこのフェスティバルは「若い世代に西城自治振興センターを身近に感じてほしい。」「西城町の子どもたちに楽しい思い出を残してあげたい。」という思いから開催することとなりました。フェスティバルに参加した子どもたちが10年後、20年後に「西城でこんな楽しい事があったな。」と振り返り、思い出してくれる。そのような行事になればと考えています。

フェスティバル当日は昨年と同様に、たくさんの町民の皆様にご参加いただき、また子どもたちの笑顔が溢れ、関係者一同心より喜んでおります。

運営スタッフとして協力、参加していただいた町民の皆様にも厚くお礼申し上げます。お陰をもちまして、今年のフェスティバルも盛況のうちに無事終了することができました。

西城自治振興区では「地域と人をつなぐ」事業を継続して参りたいと思っておりますので、今後とも皆様のご理解とお力添えをいただければ幸いです。

西城自治振興区
会長 坂本誠

※西城自治振興センターフェスティバルの様子は裏面をご覧ください。



いけばな小原流竹島豊信社中展開催

開催日：平成31年4月20日(土)~4月21日(日)

時 間：4月20日(土) 10:00~17:00

4月21日(日) 9:00~15:00

✿生け花の体験コーナーや芙蓉会(お琴)の演奏も予定しております✿

西城自治振興センターで行う初めての社中展です。

約60点の作品が展示されます。皆さん是非お越しください。

今後の行事予定

〇3月22日（金） 『歌声ひろば』
10:30~11:30
〇同日 『西城吹き矢クラブ』
9:30~11:30 13:30~15:30

〇3月25日（月） 『西城邦楽教室』
14:00~16:30
〇同日 『西城み幸会』
13:00~16:00

〇3月26日（火） 『ヨーガ教室』
13:30~15:00
〇同日 『西城吹き矢クラブ』
9:30~11:30 13:30~15:30

〇3月28日（木） 『文化教室』
9:00~17:00
〇同日 『哲滄会』
13:00~15:30
〇同日 『介護予防のための
太極拳ゆったり体操教室』
13:30~15:30

〇3月29日（金） 『西城吹き矢クラブ』
9:30~11:30 13:30~15:30
〇同日 『西城み幸会』
10:00~11:30

※4月6日、7日は選挙のため全館貸切の予定です。
※会場は全て西城自治振興センターです。

「ほほえみの郷トイトイ」視察報告 3月12日（火）

主催：庄原市福祉協議会

共催：庄原市自治振興区連合会（参加者：33名）

山口県阿東地福地区は、地域課題を「ピンチ！」と捉えず、「チャンスに変える！」発想で故郷づくりを推進されています。以前（2017年11月）視察に行った平田観光農園や川西地区（三次市）でも「ピンチの時でも、逆転の発想でチャンスに変えていく」と言われていたことを思い出しました。

阿東地福地区ではJA撤退後、買物が出来ずらくなり、地域住民の生活に支障が出てしまいました。しかし、住民自らが主体となり、買物や集まりが出来る拠点作りを行い、また移動販売も始められるなど、「笑顔で安心して暮らせる地域づくり」に取り組んでおられます。（庄原市社協だよりにも掲載予定）西城でも実践できるヒントを多く頂きました。



説明される事務局長 高田新一郎さん

庄原市さとやま体験交流協議会主催の、民泊受入家庭を対象とした研修会と講座が西城自治振興センターで開かれました。西城地域でも毎年都会から体験型修学旅行の民泊受入を実施しています。今回は、「コミュニケーション」と「体験メニュー」について学びました。

民泊受入が楽しくなる生徒と楽しく会話するスキルを身につける

「コミュニケーション研修」 2月26日(火)

2020年から始まる新しい学習指導要領に向けて、体験型修学旅行を行う学校が、体験だけでなく事前調べや、体験後の勉強にもつなげた取り組みを行う事になります。それに伴い受入家庭では、やはりコミュニケーションが大切！との事で、今回の研修が開催されました。門田先生は、「相手の意見を受け入れて尊重しつつ、さらに自分の意見を重ねていく、相手の事を理解しながらする対話が大切」と話されていました。

外部講師
(株)edu-activators
代表取締役社長
門田卓史さん



民泊で役立つ体験メニューを身につけよう!

「ものづくりメニュー講座」 3月4日(月)

西城に来られた生徒さんは、野菜の収穫や薪割りなどのメニューを体験されています。しかし、雨天時や屋内での体験メニューは？となった時、受入家庭さんは悩まれる事が多く、今回はその不安を解消する講座となりました。参加された受入家庭さんは、「これで安心!」「家に帰ってから、また作ってみよう」と言われていました。次の受入時のメニューに加えてもらえたらと思います。

～体験メニュー～
毛糸でふわふわモップ・癒しのにおい袋



平成30年度 生涯学習委託事業×人権学習

～地域マネージャー活動報告～
by 宮本

パピーウォーカーボランティアから学ぼう

2月15日(金)に美古登小学校の3, 4年生9名が参加し、人権学習を行いました。3年生は国語科の授業で『もうどう犬の訓練』という勉強をしてきました。今回は、実際に犬とのふれあいを体験し、さらに盲導犬になるまでの事を学びました。パピーウォーカーさんの活動によって、将来目の不自由な方との生活がスムーズに送れるように、盲導犬が育っていく事が分かりました。また、パピーウォーカーのボランティアスタッフが不足しているそうです。興味のある方は、受け入れしてみませんか?

鈴木さんのお話し中も、アシスト君はジッとしています。雨や電車、生活の中には音がいっぱい。それでも、ジッと我慢です!

パピーウォーカーとは・・・
盲導犬になるために、生後50日目から、人間家族の一員として、約10か月間一緒に生活をするボランティアさんの事です。人間と生活する、社会で暮らすルールを学ぶ、何より人を好きになるように育てます。

約束ごとがあるんです!

■人間の食べる物は、絶対にあげません。
与えるのはドッグフードだけ。犬の食べ物ではないと学ばせるため。

■絶対にたたきません!
人間の手は、やさしくなでてくれるもの。たたいたら、人間を嫌いになってしまいます。

～子ども達の感想～

- ・犬に優しくして、怒らないようにしたい。
- ・犬が1回も吠えなかったのが、すごいと思った。
- ・パピーウォーカーというボランティアがある事が分かった。



指示は全て決まった英語です。

パピーウォーカー 鈴木 聡子さん

待つのが大変!



アシスト君

犬が大好きな鈴木さん。たまたまラジオで、『パピーウォーカー』の募集を聞き、「ちょっとやってみようかなあ〜」と、最初は軽い気持ちでボランティアを始めたそうです。今のアシスト君でなんと31頭目!! 1993年から始めて、26年間続けているそうです。盲導犬になれるのは、10頭の内の3頭くらい。盲導犬に向いていなかった犬は、介助犬やセラピー犬になるそうです。

人権教育講演会(第4回庄原市人権啓発セミナー) 老いのイロハ その七 ～テーマ「生きる」～2月28日(木)

西城自治振興センターを会場に、西城支所、西城自治振興区連絡協議会の共催で人権教育講演会を実施しました。講師には、鹿児島県で小規模多機能型介護施設「ひらやまの家」等を開設しておられる中迎聡子さんをお招きしました。中迎さんは西城が7回目、今回は施設における取り組みの実際などをとても分かりやすく話して下さいました。

まずお互いを認め合い、①生き方②生き方③逝き方を支えることの大切さ、そして介護等における大変さも「しなやかに」おこなうことなど、多くのヒントも頂きました。参加者は



第2回

西城自治振興センターフェスティバル 3月9日(土)に開催しました!!



今回で2回目となる西城自治振興センターフェスティバルですが、昨年と同様に地域の皆さんにボランティアスタッフとしてご協力を頂きました。スタッフの総勢は30名となりました! また、ライブでは西城中学校の生徒やダンスもあり、大いに盛り上がりました!

来場者は280名で、当センターが子どもたちの笑い声で一杯になりました。



ライブでは中学生が大活躍

一生懸命練習しました!

みんなで「恋ダンス」♪



イライラ棒は大盛況!



よく狙って



上手にできました★



みんな集中してます!!



お菓シーサーさん



焼きそばの調理に大忙し(中野一區さん)



八鳥親睦会さん



おばけやしき



怖い～(泣)



給食やさん

肉うどん(八鳥親睦会)、豚丼(給食や)、焼き鳥・焼きそば(中野1区)、サターアングギー(お菓シーサー)など地域の方が飲食店を出店してくださいました。

祝 御卒業 3月1日(金)

西城紫水高等学校の卒業証書授与式が行われ、11名の生徒が卒業しました。今年度の卒業生は紫水高等学校初の取り組みとなる「地域貢献活動」の一環で西城町内の施設やお店などで活動を行っていました。当振興センターにも村上優君が来てくれ、1年間一緒に仕事をしました。西城を離れてもこの町で過ごした思い出を胸に頑張ってもらいたいです。改めまして、**ご卒業おめでとうございます!!**

